

(第3種郵便物認可)

発言

被災者思えば 解散ありえぬ

NPO理事 萩原 一夫 71

(横浜市泉区)

二十日三面「年内解散? 野党ヒリヒリ」の中で、首相が「あいさつと解散は急に来る」と早期解散をにらわしているところあり、信じられない思いを抱いた。

参院選が済んだばかり。台風被害で被災者は塗炭の苦しみにあえいでおり、解散など行っている場合だろうか。斎藤美奈子氏の本音のコラム「防衛と防災」(十六日)、三木義一氏の同「台風は忘れる前にやっ

てくる」(十七日)でも指摘されているように防災こそが最重要の課題である。憲法を争点にした解散より防災省の設置など「国民の生命と財産を守る」とに第一義的に取り組むべきだ。防災先進国、自然エネルギー大国へと舵を切ることを強く政府に求めたい。